

# 姫路市総合計画

ふるさと・ひめじプラン2020

生きがいと魅力ある

住みよい都市  
姫路

概要版

新しい都市づくりを進める方策

姫路スタイル

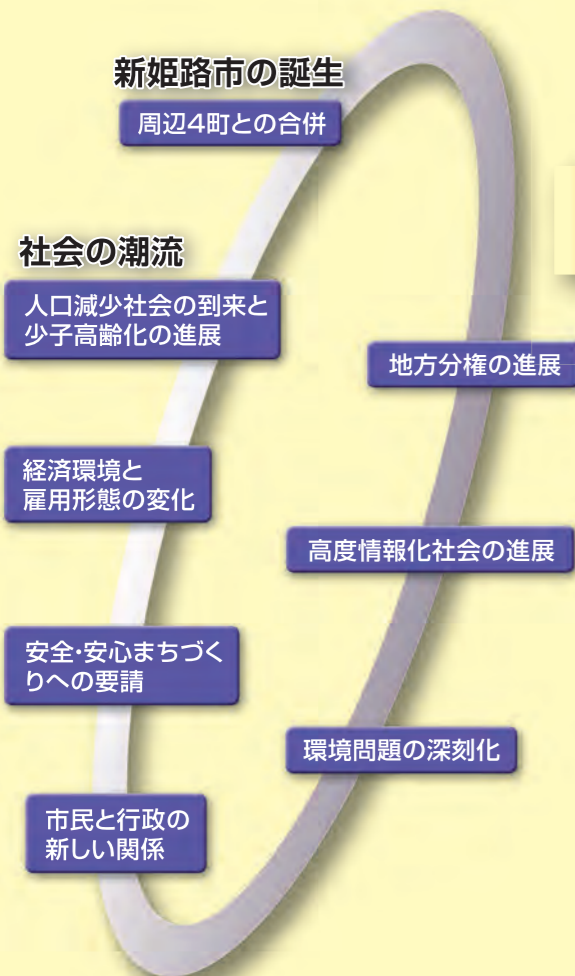
- コンパクトシティの推進
- 市民共治(ローカル・ガバナンス)の実現
- 生涯現役社会の実現
- グローバルな視点に立った都市づくりの推進

# 新しい姫路のまちづくりがはじまります

「ふるさと・ひめじプラン2020」で掲げる基本理念、目指すべき都市像、実現のための基本目標の概要です

## どうして新しいまちづくりが必要なのか？

姫路市を取り巻く状況は大きく変化しています



## 新しいまちづくりに大切なことは？

みんなが誇りをもてるまちをつくり、未来の子どもたちに引き継いでいくことが大切です

それが、この計画の大きなテーマ『ふるさと・ひめじ』の継承です

みんなが姫路の自然、人、歴史・文化を愛し、いつまでも守り続けたいと思えるまち、『ふるさと・ひめじ』を大切に守り育み、未来の子どもたちに継承したい、そんな思いを市民の皆様と共有し、一緒にまちづくりを進めましょう。

「ふるさと・ひめじ」を継承するため、この計画の基本理念を「共生のまちづくり」とします



## 新しいまちづくりって、どのような計画なの？

新しい総合計画は、4つの基本目標と新しい都市経営戦略である『姫路スタイル』により、目指すべき都市像の実現に向けて取り組んでいきます

このようなまちづくりを展開します

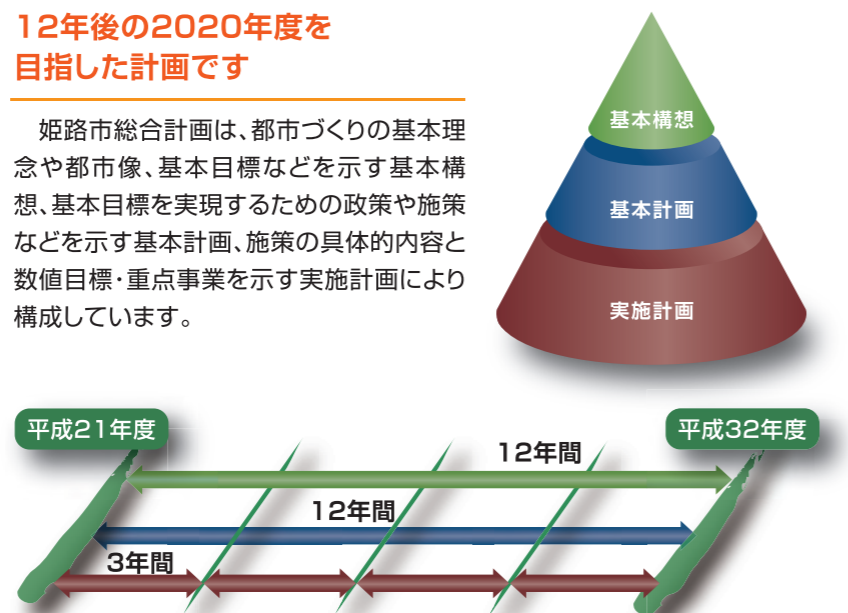


## このような変化に対応できる計画をつくりました

市町合併による都市構造の変化や人口減少社会の到来、国の行財政改革、地方分権の推進などに対応していくことはもちろんのこと、住民と地方自治体と一緒に個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現するため、新姫路市の21世紀初頭における確かな道標となる総合計画「ふるさと・ひめじプラン2020」を策定しました。

## 12年後の2020年度を目指した計画です

姫路市総合計画は、都市づくりの基本理念や都市像、基本目標などを示す基本構想、基本目標を実現するための政策や施策などを示す基本計画、施策の具体的な内容と数値目標・重点事業を示す実施計画により構成しています。



## 分野ごとに4つの基本目標を掲げました

### ふれあいと賑わいある 協働・交流都市

市民が力をあわせて地域づくりを行い、人や情報が交流するふれあいある心豊かなまちづくりを展開します。

### やさしさと信頼に満ちた 教育・福祉都市

未来を担う子どもたちが健やかに生まれ、育ち、学ぶことができる環境を実現し、すべての市民が互いに支え助け合って暮らすことができるまちづくりを展開します。

### 風格と活力ある 歴史文化・産業都市

市民が姫路の歴史・文化を誇りに思い、さまざまな産業が力強く発展するまちづくりを展開します。

### 自然豊かで快適な 環境・利便都市

豊かな自然と恵まれた環境を守り、安全で安心して暮らすことができる快適で利便性の高いまちづくりを展開します。

# 目標とする人口と都市構造

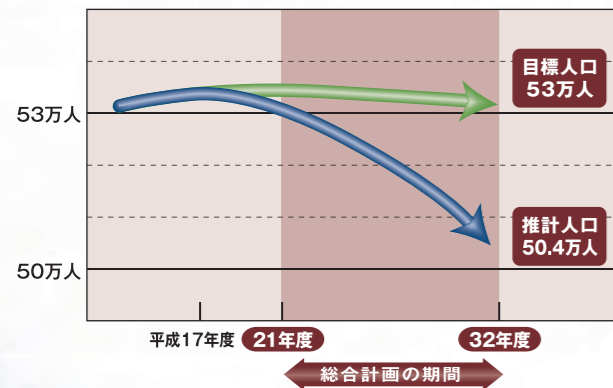
人口と都市構造に2つの大きな目標を持って、「生きがいと魅力ある住みよい都市 姫路」の実現を目指します



## 住みよい都市 姫路を実現し、現在の人口規模(53万人)を維持します

本市の将来人口を推計すると、これから人口は減少し、平成32年(2020年)には50.4万人になります。こうした中で、社会的・経済的に持続可能な都市を構築するためには、急速な人口減少を回避する必要があります。

日本の総人口が減少すると見込まれている状況の中で、住みよい都市づくりを目指す姫路市は、子どもを産み育てやすい環境づくりや雇用の創出、住み続けたいと思える生活環境づくりなどに取り組みます。



### 重点的な取組み

- 家庭や子育てに夢や希望が持てる少子化対策に取り組みます
- 地域経済を活性化し雇用の創出する産業を振興します
- 定住を促進するため、「学校教育」、「医療・保健体制」、「高齢者福祉」を充実します

## 持続可能な都市のかたちである「多核連携型都市構造」を目指します

都市構造とは、土地の利用方法、鉄道や道路をはじめとする交通体系などを要素に都市のかたちを分かりやすく表したものです。

本市は、本格的な人口減少社会の到来をはじめとした厳しい社会経済情勢の変化に柔軟に対応できる都市のかたちとして、地域の特色ある資源や特性を活用しながら、各地域の交流をさかんにすることにより都市に必要な機能を分担し、将来にわたって発展することができる「多核連携型都市構造」の構築に取り組みます。

### 重点的な取組み

- 環境を守りつつ、地域の資源や特性を活かした土地利用に努めます
- 日常生活圏域の中心となる場所に生活に必要な機能を充実し、都心部に高次都市機能を集積します
- 特色ある地域間や都心部との人・もの・情報の交流をさかんにするため、交流ネットワークを整備します

# 新しい都市づくりを進める方策 姫路スタイル

姫路スタイルは、目指すべき都市像を着実に実現するため、本市の地域特性や地域資源を活かした独自の都市経営戦略です



## コンパクトシティの推進

目指すべき都市のかたちである「多核連携型都市構造」、地域が持つ資源を有効に活用する「あるもの活用」、環境を守るために地元で生産・消費し、そして再利用する「地産地消・地産地活」に取り組み、コンパクトな都市経営を推進します。



多核連携型都市構造の都心部周辺

## 市民共治(ローカル・ガバナンス)の実現

高い組織率を保つ自治会等の地縁団体、NPO法人、企業、ボランティア団体、地元大学、企業などと行政が手を携え、それぞれの特性を活かしながら公共の担い手として地域課題を解決する、市民の参画・協働による地域経営を実現します。



街路樹アダプト制度による植樹帯の維持管理

## 生涯現役社会の実現

高齢化が進む中、元気で質の高い生活の基本となる「健康生活」、趣味や学習などに取り組む「余暇の充実」、知識や経験などを社会に活かす「自己実現」の3つの視点から、高齢者が生涯にわたり社会の担い手としていきいきと活躍できる社会を実現します。



高齢者ファッションショー

## グローバルな視点に立った都市づくりの推進

高度な研究開発機能と創造的ものづくり力を持つ企業群との連携による産業振興、世界文化遺産姫路城の魅力を活かした観光産業の振興など、本市特有の優位性を戦略的に活用して、グローバル化に対応した都市の成長力強化に努めます。



大型放射光施設(SPring-8)、中型放射光施設(ニュースパル)

### ＝「姫路スタイル・PDCAサイクル」の活用＝

実施計画に掲げるすべての施策について、数値目標と重点事業を設定するとともに、3年ごとのサイクルの中に単年度のサイクルを組み合わせた本市独自のPlan(計画)→Do(実施)→Check(評価)→Action(改善)により、継続的な評価・改善を行い、その結果を公表します。

# このように取り組んでいきます

目指すべき都市像を実現するための4つの基本目標の概要です

## 基本目標1 ふれあいと賑わいある 協働・交流都市

### 市民の知恵と創造性を活かしたまちづくり

市民の参画と協働によるまちづくりを実現します

### 心豊かな社会づくり

市民一人ひとりの人権が尊重される社会を実現します

### 情報交流社会の実現

豊かで活力あるユビキタスネット社会を実現します

### 広域行政の推進と交流の拡大

他都市との連携や国際交流による交流社会を実現します

### 観光の振興

観光客を温かく迎える国際観光・コンベンション都市を実現します



### 具体的な事業

- 市民活動・交流拠点の充実
- 人権啓発センターの整備と活用
- 男女共同参画に関する学習機会の充実
- 電子申請システムの拡充
- 広域行政課題への対応
- 国内姉妹都市との交流の推進
- おもてなしの人づくりの推進
- 国際会議等の誘致と開催支援

## 基本目標3 やさしさと信頼に満ちた 教育・福祉都市

### 安心して暮らせる健康福祉社会の充実

互いに助け合い、安心して暮らせる地域社会を実現します

### 魅力ある教育の推進

未来を担う子どもたちの夢や希望を育む、魅力ある教育を推進します

### いきいきとした生涯学習社会の実現

生涯にわたって学び、その成果を活かせる社会を実現します



### 具体的な事業

- 福祉人材の育成
- 地域における子育て支援サービスの提供
- 高齢者の自主的な生きがいづくり活動への支援
- (仮称)こどもの発達支援センターの整備と機能充実
- 後送医療機関輪番制の確保
- 魅力ある姫路の教育創造プログラムの推進
- 就学前教育の機会拡大と内容の充実
- 大学が実施する公開講座の充実
- 生涯学習関連施設の整備
- 公民館活動の充実
- 子育て教室の充実
- 体育施設の整備と活用

## 基本目標2 風格と活力ある 歴史文化・産業都市

### 産業の振興

地域経済を活性化し、雇用を創出する産業の振興を目指します

### 歴史文化の継承と市民文化の醸成

姫路城をはじめとする歴史文化を守り、個性ある市民文化を育みます

### 不断の行財政改革の推進

持続可能な財政を基本とした不断の行財政改革を推進します



### 具体的な事業

- 経済振興ビジョンの推進
- 企業誘致と立地支援の展開
- 姫路ものづくり支援センターの活用促進
- 中心市街地活性化基本計画の推進
- 就業への支援
- 農林水産振興ビジョンの推進
- 漁港の整備
- 地産地消を推進する朝市の開催
- 姫路城大天守保存修理事業の推進
- 国際的な芸術文化にふれる機会の提供
- 文化発信拠点施設の活用
- 市民のニーズに応える財政運営

## 基本目標4 自然豊かで快適な 環境・利便都市

### 循環型社会の形成と環境の保全

豊かな自然環境を守り、環境への負荷を低減します

### 安全・安心で快適な都市づくり

災害に強く、安心して暮らせる地域社会を実現します

### 都心部まちづくりの推進

賑わいと活力にあふれる都心部を形成します

### 都市活動を支える基盤整備の推進

地域特性を活かしたゆとりある快適な生活環境を実現します



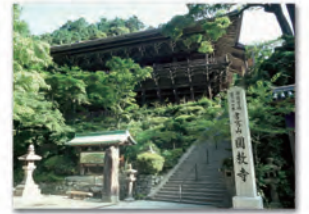
### 具体的な事業

- 低炭素社会への転換に向けた率先行動の推進
- ごみの減量化・リサイクルの推進
- 公共建築物の耐震対策の推進
- 安全安心まちづくり事業の推進
- 健康危機対策の充実
- キャスティ21 エントランスゾーンの整備
- 公共交通の利便性向上
- 播磨臨海地域道路網の整備促進

# ふるさと・ひめじ

豊かな自然と温暖な気候につつまれ、  
歴史・文化・産業が人々の生活と調和した都市、  
「ふるさと・ひめじ」の魅力を見直しましょう

- 7世紀 国府が置かれる
- 8世紀 国分寺が置かれる
- 966 性空上人によって  
圓教寺開かれる



書写山圓教寺

- 1580 羽柴秀吉 三層の天守をもつ姫路城築城  
(1581完成)

- 1601 池田輝政 五層の天守をもつ現在に残る  
姫路城を築城(1609完成)

城下町として栄え、鉄鍛冶、木綿、  
皮革などの殖産を振興



姫革細工



明珍火箸



ゆかたまつり



灘のけんか祭り

- 1889 姫路市誕生 我が国初の市制を施行

- 1924 旧制姫路高等学校開校

臨海部に製鉄業などの重工業が進出  
播磨工業地帯の中心に



旧制姫路高等学校講堂  
(登録有形文化財)  
現・兵庫県立大学新在家キャンパス



我が国屈指の企業が建ち並ぶ臨海部



世界文化遺産姫路城



大手前通り

戦後復興図られる

- 1955 大手前通り完成
- 1993 国宝姫路城 世界文化遺産に登録される
- 1996 中核市に移行
- 2006 市町合併により新姫路市誕生
- 2008 JR姫路駅の高架化完了



高架が完了したJR姫路駅



海、山、川、田園風景など本市の多彩な自然環境  
(左上:雪彦山、左下:夢前川、右上:播磨灘、右下:北部の田園風景)

○2009  
「ふるさと・ひめじプラン2020」  
スタート

## 姫路市総合計画概要版

発行日:平成21年(2009年)3月  
発行:姫路市

姫路市安田四丁目1番地  
TEL:079-221-2111(代表)  
<http://www.city.himeji.lg.jp>



本格的な整備が始まるJR姫路駅北駅前広場周辺

2020  
ふるさと・ひめじの  
未来への継承